



四日市市立
港中学校だより

青葉旬う

令和5年7月19日

No.6 発行:校長

“もう梅雨明けでは？”と思えるようなお天気が続きます。3連休でははやくも猛暑日(35℃以上)となりました。今年の夏もすごく暑くなるのか…、と思うと気がめいりますが、熱中症にならないよう体調管理に気をつけたいと思います。



さて、1学期末の三者懇談会には、保護者の皆様、ご多用のなか学校にお越しいただき、ありがとうございました。いよいよ明日で1学期が終わります。生徒たち、ご家族にとって充実した夏休みになることを願っています。

生徒の皆さんへ 1学期を振り返って

1年生は初めての中学校生活で、教科ごとに先生がかわることや中間・期末テストがあったこと。また、部活動では運動や文化活動に本格的に取り組みました。小学校のときより月日の流れがはやく感じたのではないのでしょうか。大きな行事では自然教室がありましたが、全員で楽しめるようにみんなが協力し合っている姿が印象的でした。



2年生は後輩が入ってきて、昨年とはまた違った意識での中学校生活だったと思います。防災学習の取組でフィールドワークやそのまとめなど、しっかりした学習の様子があり、昨年と比べ1段成長した姿が見られました。そして、運動部では3年生が引退することから、2年生がリーダーとなってチームを引っ張っていくこととなります。良き上級生となるよう、これからも頑張ってもらいたいと思います。

3年生は修学旅行があり、事前学習から本番まで実行委員さんを中心によく頑張っておこなうことが出来ました。また、運動部では、この夏の大会が最後となりました。これまでうれしかったこと、つらかったこと、いろんな思い出があると思います。どれも生徒の皆さんの成長の糧(かて)となったはずです。これからは卒業後の進路に向けて本格的に準備することになりますが、自分の将来をよく考え、がんばってほしいと思います。



「性・生命に関する学習」(3年生)

7月13日

四日市市教育委員会では市内全小中学校において、産婦人科医、助産師等の専門家を外部講師として派遣する事業を実施しています。そこで本校では毎年、いなべ総合病院の産婦人科医師である川村真奈美先生に来校していただいています。

今年も3年生を対象に「思春期の体と心」と題してお話していただきました。内容を一部紹介します。

- 子宮頸がんワクチンを受けましょう。HPV ワクチン（定期予防接種）の対象は小6～高1の女の子、接種は全3回です。高1で接種を考えている人は、9月中までに1回目を打ちはじめましょう。
- すべての恋愛はデートDVにつながる可能性があります。愛と暴力は違います。大切なことは対等な人間関係をきずくことです。
- 人権とは、「その人がその人らしく自由に生きる権利」。人権は命より大切。すべての人の人権が尊重されるような国にしたいです。
- 性的な問題で悩んでいても相談できない人は多いです。でも一人で悩まないでほしい。最後の最後はやはり誰かに相談してください。



中体連三泗地区予選大会

本校のすべての運動部において団体戦での県大会出場はかありませんでしたが、個人戦では県大会出場を決めた生徒がいます。引き続きがんばってほしいと思います。私（校長）もいくつかの応援にかけつけましたが、どの部活動も全力を尽くす姿が印象的でした。点差が開き、もう勝つことが難しくなっている中、それでも集中力を切らさず、あきらめない姿に感動を覚えました。生徒のみなさん、よく頑張った！



中体連三泗支部のHPより結果がご覧いただけます。 ➡



学校指定物品について

学校の教育活動に必要な物品で、学校がその銘柄・規格・販売店を指定し、保護者が直接販売店で購入するものを「学校指定物品」としてしています。制服、体操服、通学カバンなどがこれに当たりますが、四日市市では「学校指定物品取扱いガイドライン」を取り決め、各学校でその販売価格、販売業者の見直しなどを毎年検討することになっています。本校の状況は次のとおりです。

制服については、令和3年度に四日市市が算出した基準額を上回っていますが、最安値の価格は昨年度から変わっていません。体操服については令和5年度から新しい体操服となり、昨年度より価格が安くなり、四日市市の基準額を下回りました。

先日、コミュニースクール学校運営協議会やPTA本部役員会でもご意見を頂戴しましたが、指定物品に関するご意見、ご要望がございましたら、学校までお知らせください。よろしくお願いたします。